



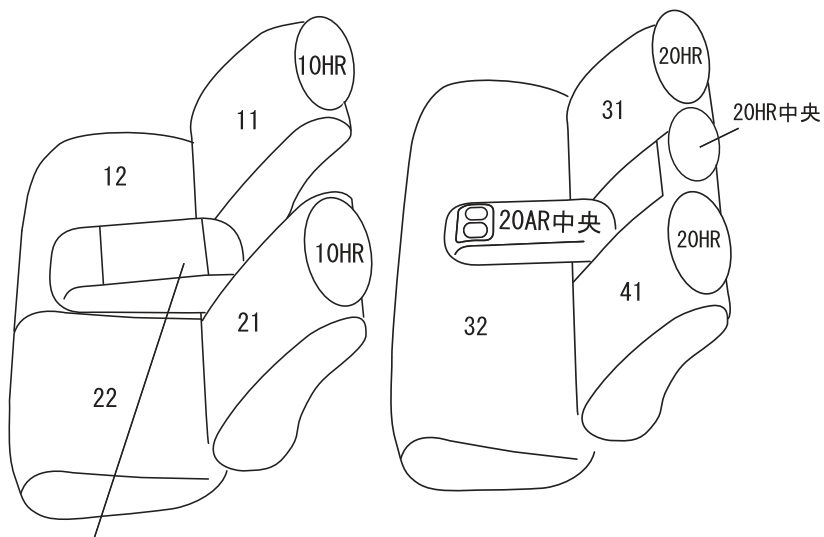
ニッサン キューブ

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

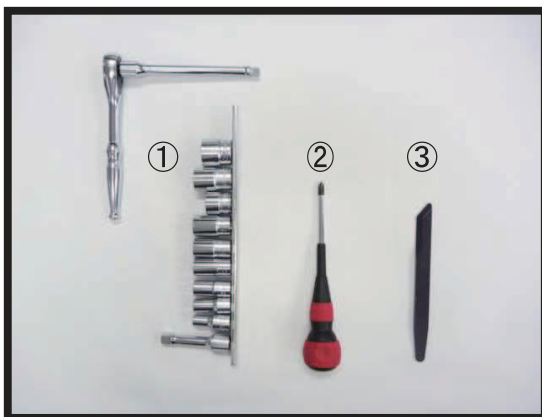
- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

本製品シート形状とパーツの名称



10AR右席内側(フタ部分別パーツ:TAG=10AR右席内側)

取付必要工具



工具名

- ① ソケットレンチセット
- ② +ドライバー
- ③ ヘラ

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

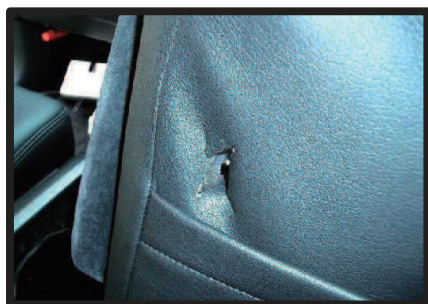
TEL 072-330-8000

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

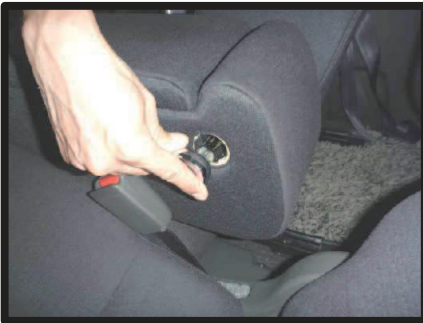
1 列目運転席座面



①はじめに、1列目アームレストを取り外しておきます。
ヘラ等を使い、アームレスト側面のブラキャップを外します。



④背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



②ブラキャップを外すと、奥にボルトが見えますので、ラチェット等を使い、ボルトを外すとアームレストが取り外せます。



⑤入れ込んだ生地を、後ろ側へ引き出します。



③座面のラインに合わせながら、カバーをかぶせます。



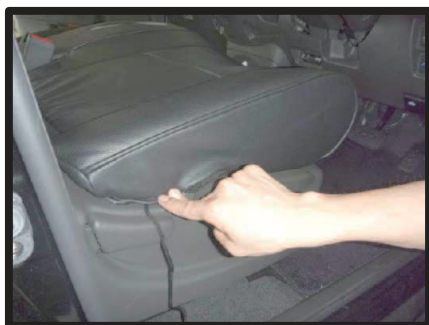
⑥カバー内側面のヒモを、図のようにシート裏側に通します。



⑦シートベルト周りの生地を入れ込みます。



⑩座面前部のカップホルダーを引き出し、カバーを図のように中へ押し込みます。



⑧外側面の生地は、座面側面のプラスチックカバー部に入れ込みます。この時、カバーと一緒にヒモも入れ込むようにします。



⑪矢印の位置（角）に、しっかりとカバーをかぶせます。

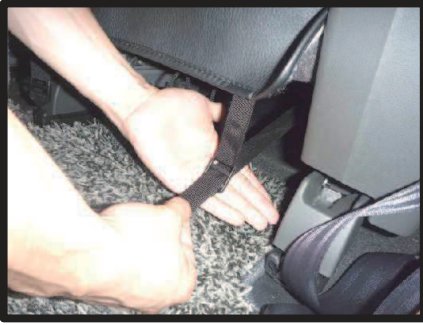


⑨カバー外側面のヒモは、図のように座面付け根の隙間から落とし込み、シート裏側から引き出します。

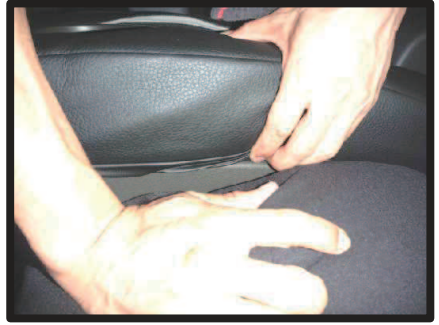


⑫カバー前部のベルトを図の矢印位置の金属バーの上を通し、後ろ側へ引き出します。

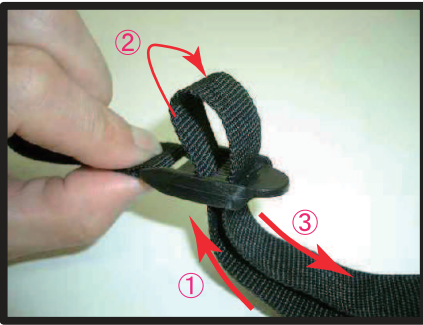
1 列目運転席座面続き



⑬ 2 ページ⑫で引き出したベルトを、後ろ側で固定します。



⑭ カバー内側面の生地を、座面内側面のプラスチック部に入れ込みます。



⑭ ベルトの固定方法は、図の①～③の順にベルトをバックルに通し、ベルトを引く事で固定されます。



⑰ 座面のカップホルダー一部に、ヘラ等を使い、生地を入れ込みます。



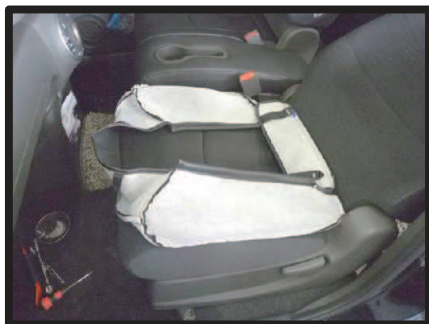
⑱ 1 ページ⑥と 2 ページ⑨で引き出したヒモを、図のように座面裏で引き絞り固定します。

※ヒモを強く引っ張ると切れる恐れがありますので、注意して下さい。



⑳ カバーのラインを整え、1 列目運転席座面の完成です。

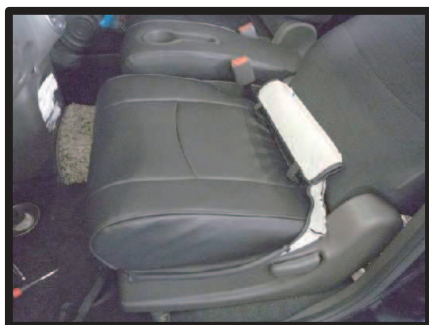
1 列目助手席座面



①座面のラインに合わせ、カバーをかぶせます。



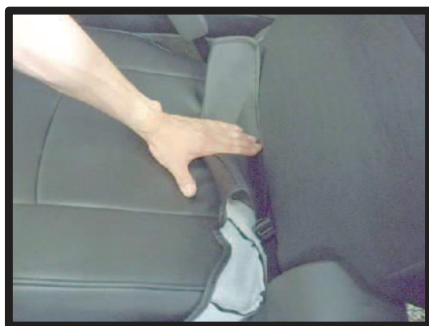
④カバー側面の生地を座面側面のプラスチック部に入れ込みます。



②カバー前側を座面に引っ掛けるようにかぶせていきます。
この時、カバー前側のベルトを後ろ側へ引き出しておきます。



⑤③で入れ込んだ生地を、後ろ側へ引き出し、②で引き出したベルトで固定します。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。

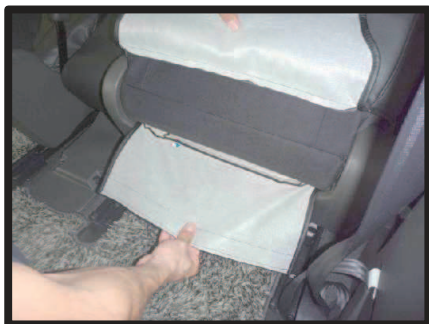


⑥カバーのラインを整え、1列目助手席座面の完成です。

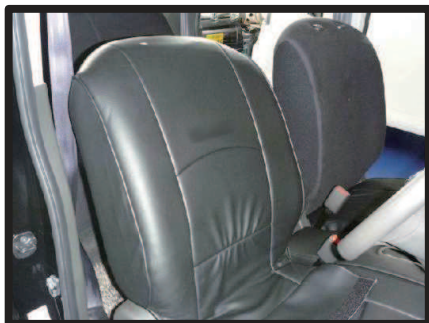
1 列目背もたれ



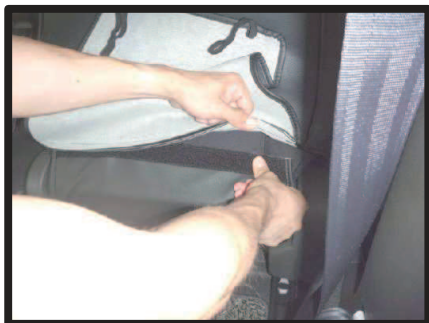
①ヘッドレストを取り外し、カバーを半分ほど裏返した状態で、背もたれにかぶせます。



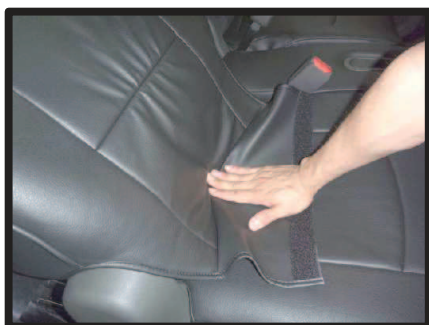
④入れ込んだ生地を後ろ側へ引き出します。



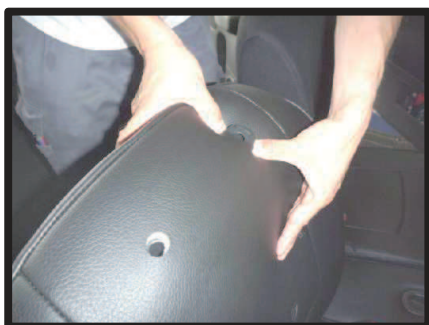
②背もたれのラインに合わせて、カバーを下までかぶせていきます。



⑤生地同士をマジックテープで固定します。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑥ヘッドレストの台座をカバーの穴位置から取り出します。生地伸びを利用して、台座の側面から潜り込ませるように取り出します。

2列目座面



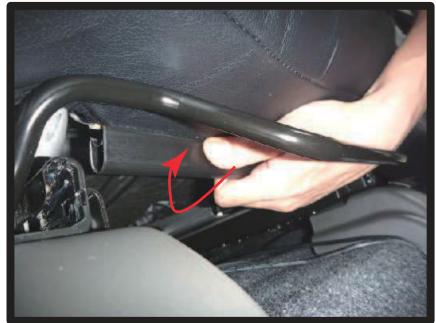
⑦カバー後ろ側の垂れ下がった生地についているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。



①座面を前までスライドさせます。カバーを図のような状態で、シートのラインに合わせます。



⑧S字フックを座面底部の金属部分に引っ掛け固定します。



②カバー前側に付いているプラスチックパーツを、シート裏に固定されているシート本体の生地の上から引っ掛け固定します。



⑨カバーのラインを整え、1列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



③正しく固定すると、このようになります。

※プラスチックパーツは、カバー前側に3ヶ所・側面に2ヶ所の計5ヶ所取り付けます。

2列目座面続き



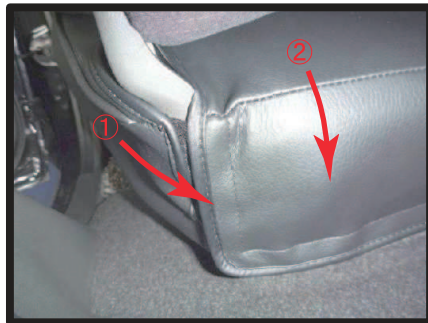
④カバー裏側面に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付け、シート裏の金属部分に固定します。



⑦チャイルドシート固定用フック(計3ヶ所)とカバーの穴位置を合わせます。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑧引き出した生地をマジックテープで座面に直接固定します。この時、カバー側面に付いている生地も一緒に固定します。

※図の①～②の順に固定します。



⑥入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。



⑨カバーのシートベルトバックル位置に付いているゴムを、シートベルトバックルに通します。

2列目背もたれ

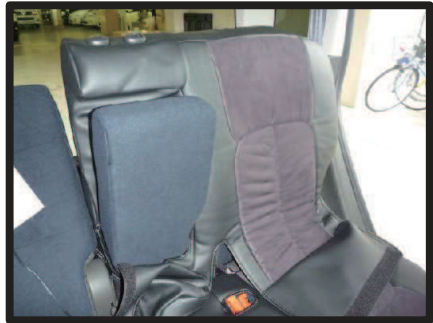
※写真は助手席側になります



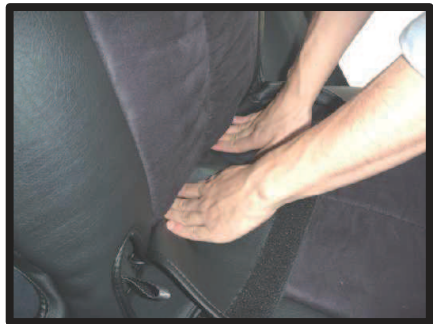
⑩カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。



①カバーを半分ほど裏返した状態で、背もたれにかぶせます。アームレストは、カバーの加工穴から取り出します。



②アームレストを取り出し、カバーをかぶせると、このようになります。

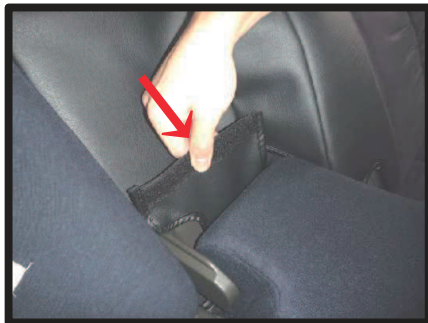


③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。

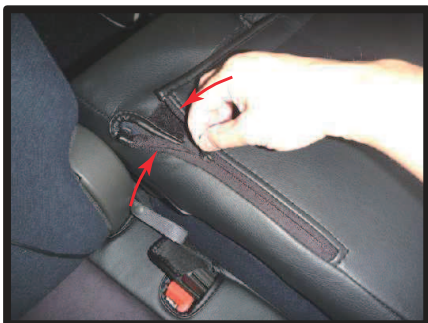
2列目背もたれ続き



④ 8ページの③で入れ込んだ生地を後ろ側へ引き出しカバー背面の生地とマジックテープで固定します。



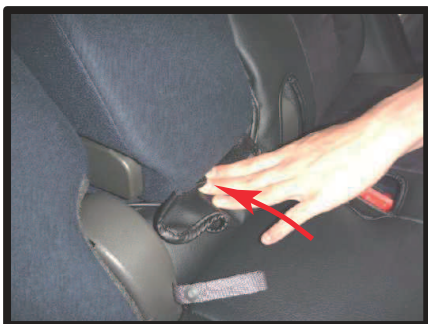
⑦ 入れ込んだ生地を引き出し、矢印位置の生地と、マジックテープで固定します。



⑤ カバー背面のファスナーを、生地を内に寄せるようにして閉じます。



⑧ アームレストにかバーをかぶせます。



⑥ アームレスト下部の隙間に生地を入れ込みます。



⑨ アームレスト下部に生地を入れ込み図のように引き出し、プラフックで固定します。(プラフックの固定方法は11ページ④参照)

ヘッドレスト



⑩カップホルダー部にヘラ等を使い、生地を入れ込みます。



⑪ヘッドレストにカバーをかぶせます。フック状のプラスチックパーツが付いている方が前側になります。まず、一方の側面にカバーをかぶせ、カバーを引っ張りながら、もう一方にかぶせます。



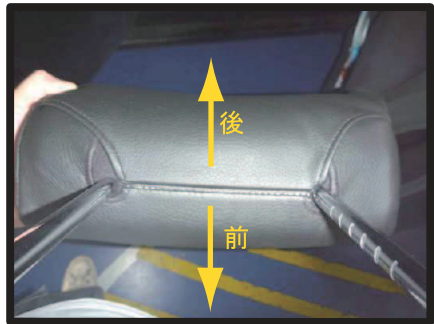
⑪2列目アームレストの完成です。



⑫ヘッドレストを台座から取り外し、カバーの左右に付いているマジックテープを固定します。



⑫カバーのラインを整え、2列目背もたれの完成です。運転席側も形状が異なりますが、同様に取り付けます。



⑬カバーをブラフックで固定します。

ヘッドレスト続き



④ プラフックの固定方法は、カギ状のプラフックに板状のプラフックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



⑤ カバーのラインを整え、1列目ヘッドレストの完成です。



⑥ 2列目ヘッドレストも同様に取り付けます。

※ 2列目中央席ヘッドレストには、マジックテープが付いていません。

1列目アームレスト



① アームレスト本体のボックス部を取り外します。図は取り外した後のボックス裏です。ボックスはボックス裏のクリップ状のツメ4カ所で固定されています。



② ボックス部の先端にヘラを差し込み、この原理でボックスを浮かして、引き抜くように外します。図の丸印の位置がツメの部分です。ツメの部分意識して作業を行って下さい。
※無理に外そうとするとツメが破損する恐れがあるのでご注意ください。



③ ボックスを外し、上フタを固定しているネジ2本をドライバーを使用して外します。



④上フタをアームレスト本体から外した図です。



⑦上フタの付け根部分でカバーをマジックテープで固定します。



⑤上フタにカバーをかぶせます。
カバーを半分程まで裏返して上フタの先端までしっかりとかぶせます。この際、図の丸印部分（縫い合わせの境目）に負荷がかかりすぎると生地が裂ける恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



⑧上フタのロックする部分にカバーの加工穴を合わせます。



⑥⑤の丸印部分に注意しながら上フタ全体にカバーをかぶせます。



⑨上フタの角部分にカバーのラインを合わせます。

1 列目アームレスト続き



- ⑩アームレスト本体にカバーをかぶせます。アームレスト後方側から図のようにかぶせます。



- ⑬11ページの②で取り外したボックスを、カバーの生地を挟み込ませて元に戻します。

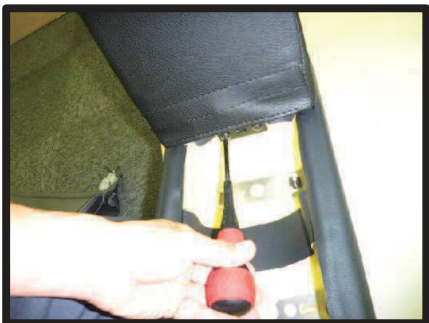


- ⑪アームレスト前方側は、生地の伸びを利用してかぶせます。

※図の矢印位置に力が掛かり過ぎると縫い合わせ部分が裂ける恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



- ⑭ボックスを戻す際に、上手く挟み込めなかった生地は、ヘラ等を使って隙間に入れ込むと綺麗に仕上がります。



- ⑫上フタを本体に固定します。ネジはしっかりと締めて下さい。上フタの固定がずれると、上フタのロックが



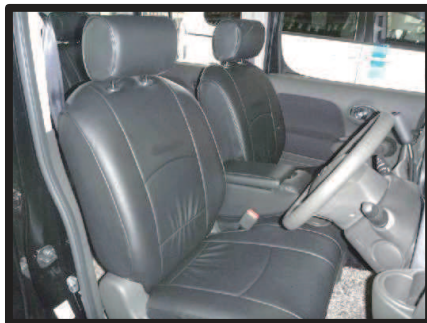
- ⑮カバーの表面を整え、1列目アームレストの完成です。

※上フタを閉じた際にロックがちゃんとかかるか確認して下さい。生地の厚みも若干影響しますが、一番は上フタの固定のずれ、ボックスの固定のずれが原因です。ロックがかからない場合はこちらを調整し直すことで解消されます。

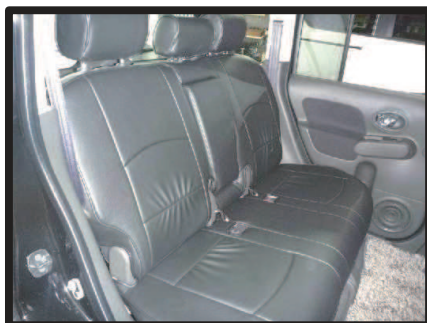
完成図



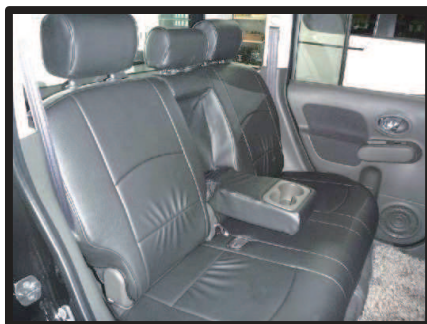
⑩運転席背もたれに、取り外した逆の手順で、アームレストを取り付けます。プラキャップは、カバーの穴の上から取り付けます。



1列目



2列目①



2列目②

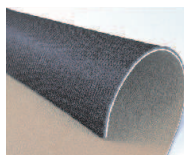


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。

